

大泉小学校の教育実習

東京学芸大学附属学校の使命のひとつに教員養成(教育実習)があります。未来の先生が子供たちとの実践を通して共に学び合います。前期と後期、それぞれ3週間実習に臨みます。毎日一生懸命頑張っています。



授業を実践し、放課後には振り返りを行い、次の時間の計画を立てます。複数人で実習を行うため、仲間と意見を出し合い深い学びができます。この他にも学校運営に関わることも担当教諭から講話で学びます。